【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時 2月9日(金)10時00分

発 表 項 目	「サ高住の今後の展開につい	て考えるカンファレンス」の開催に	
(行事名)	ついて		
記者レクチャー	(実施日時)	発表者	
のお知らせ		発表場所	
概 要	制度創設から20年以上に渡り展開されているサービス付き高齢者向け住宅(以下、「サ高住」。)ですが、本道では札幌市内に全体の約6割が集中して		
	います。高齢者が住み慣れた地域に住み続ける選択ができるよう、道内地方部 への今後の展開について、展開の可能性や展開方法、課題などについて、関係		
	者が集い、皆で考えるイベントを開催します。		
	記		
	1 日 時:3月8日(金)10:30~16:00		
	2 場 所:北海道立道民活動センター「かでる2・7」 710会議室		
	3 対 象:市町村職員、サ高住事業者、介護・福祉関係など		
	4 申 込 み:事前申込み制(①出席者の所属・氏名②ワークショップ参加の		
	有無について記載の上、下記受付担当宛て電子メールを送付)		
	5 受付担当:道総研建築研究本部地域研究部 (nrb-git@hro. or. jp)		
	6 内 容:		
	(1) 基調講演		
	「まちづくりの観点からの高齢者居住施設のあり方」		
	講師:東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 大月 敏雄 教授 (2) 調査報告		
	「サ高住の地方展開に関する事例紹介、アンケート結果」		
	報告:北海道立総合研究機構建築研究本部地域研究部		
	(3) 道外事例紹介		
	「岐阜県下呂市金山町での一戸建てを活用したサ高住展開」		
	紹介者:株式会社讃照庵	渡邊 裕介 代表取締役	
	(4) ワークショップ		
	市町村職員、サ高住運営事業者、関係者等によるサ高住の地方展開の可		
	能性や課題の共有などを図る意見交換を実施(市町村と事業者によるマッ		
	チング相談も可能)		

報 道 (取 材) に 当 た っ て の お 願 い	道内地方部で加速する高齢化への いて多くの方々に知っていただくたと	対応策としての今後のサ高住の展開につ め積極的な取材・報道をお願いします。
他のクラブとの関係	同 時 配 付 北海道建設記者会 同 時 レ ク	

担当建設部住宅局建築指導課(担当者: 課長補佐 池田、係長 西小路)(連 絡 先)TEL ダイヤルイン 011-204-5577 内線 29-453 (又は 29-468)
公用スマホ 011-585-6104 内線40251 (又は32631)



2024. 3. 8 Fri 10:30~16:00

参加無料 GONFERENCE STORY STOR

カンファレンス

札幌に一極集中するサービス付き高齢者向け住宅―。高齢者が住み慣れた地域に住み続ける選択ができるよう、道内地方部への今後の展開について、展開の可能性や展開方法、課題などについて関係者が集い、皆で考えるイベントを開催します!

対象 市町村住宅・福祉関係職員、サ高住事業者、介護・福祉関係者など

会場 北海道立道民活動センター「かでる2・7」 710研修室

内容

★ 基調講演 10:35~

「まちづくりの観点からの高齢者居住施設のあり方」 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 大月 敏雄 教授

★ 調査報告 11:30~

「サ高住の地方展開に関する事例紹介、アンケート結果」 北海道立総合研究機構建築研究本部

★ 道外事例紹介 13:30~

「岐阜県下呂市金山町での一戸建てを活用したサ高住展開」 株式会社讃照庵 渡邊 裕介 代表取締役

◆ ワークショップ 14:15~

市町村担当者、サ高住事業者及び関係者によるサ高住の地方展開の可能性や課題の共有などを図る意見交換(市町村と事業者によるマッチング相談も可能)

申込み :Email本文に「ご出席者の所属・氏名」「ワークショップ参加希望の有無」を記載いただき、

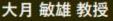
下記受付担当アドレスへ「サ高住カンファレンス参加」と題し、2月29日までにお送りください。

受付担当:nrb-git@hro.or.jp(道総研建築研究本部地域研究部 小野塚)

主催・問合せ : 北海道建設部住宅局建築指導課普及推進係 (011-204-5577) 申込みに関する問合せ:道総研建築研究本部地域研究部 小野塚 (0166-73-4268)

269)

北海道



建築計画、住宅 計画・設計、団 地計画・設計、 住宅政策を専門



とし、国交省の「サービス付き高 齢者向け住宅に関する懇談会」の 委員も務めるなど"住宅と福祉"に 関する第一人者のひとり。